

第45回日本血液事業学会総会のご案内

【会期】 令和3年11月9日(火)、10日(水)、11日(木)
【会場】 ロイトン札幌
(当初予定していた札幌コンベンションセンターから会場が変更になりました)
〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西11丁目
TEL: 011-271-2711 FAX: 011-207-3344
【テーマ】 「ニューノーマルにおける血液事業—改善から改革・変革へ—」

- 1 受付 11月9日(火) 8時00分～17時30分(予定)
11月10日(水) 8時00分～17時30分(予定)
11月11日(木) 8時00分～11時00分(予定)

2 参加費等

- (1)総会 会費7,000円 非会員10,000円
(2)会員交見会 会員交見会は、Web交見会として、参加無料での実施を予定しております。
(3)お申込み 第45回日本血液事業学会総会ホームページ
(<https://www.c-linkage.co.jp/sjbp45/>)よりお申し込みください。
(4)申込期間 令和3年8月25日(水)～10月12日(火)正午まで(予定)
(5)振込先 北海道銀行 中央市場支店
口座番号 普通 0806021
口座名義 第45回日本血液事業学会 総会長 紀野 修一
フリガナ タイ45カイニポンケツエキシギヨウガッカイソウカイ ソウカイショウ キノ シュウイ
(6)送金締切日 令和3年10月12日(火)
(7)送金方法 血液センターの会員につきましては、各ブロック単位で一括して参加費を送金ください。

3 抄録集

会員の皆様と、非会員の事前参加登録者には事前に送付いたしますので、当日ご持参ください。
ご希望の方には一部1,000円で販売します。(郵送希望の方は、別途送料を申し受けます)

4 プログラム

一部【仮題】となっている演題がありますが、決定次第随時、総会ホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

(1)特別企画【ライブのみ ハイブリッド開催(現地+オンライン)】

特別企画(1)日本赤十字社社長講演

座長：紀野 修一(日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

特別企画(2)改善活動本部長賞候補演題

座長：瀧原 義宏(日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

前野 節夫(日本赤十字社血液事業本部)

特別企画(3)ブロック血液センター所長推薦優秀演題

座長：入田 和男(日本赤十字社九州ブロック血液センター)

小林 正夫(日本赤十字社中四国ブロック血液センター)

特別企画(4)血液事業本部・4部会からの報告

『ニューノーマルにおける血液事業をどう考え、どう進める』

座長：高橋 孝喜(日本赤十字社血液事業本部)

(2)特別講演【ライブのみ ハイブリッド開催(現地+オンライン)】

特別講演(1)【仮題】血液事業に対する日本輸血・細胞治療学会からの提案

演者：松下 正(名古屋大学医学部附属病院)

座長：竹尾 高明(日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター)

特別講演(2)自己免疫疾患と補体

演者：若宮 伸隆(酪農学園大学)

座長：瀧原 義宏(日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

特別講演(3)輸血医療の現況と今後の展望

演者：田中 朝志(東京医科大学八王子医療センター)

座長：柴崎 至(日本赤十字社東北ブロック血液センター)

特別講演(4)テクノロジーと人との調和 人工知能最前線と応用事例

演者：川村 秀憲(北海道大学大学院)

座長：中西 英夫(日本赤十字社血液事業本部)

(3)シンポジウム【ライブのみ ハイブリッド開催(現地+オンライン)】

シンポジウム(1)医療需要を見据えた今後の血液事業～コロナ禍で見えてきたもの～

座長：北井 晓子(日本赤十字社血液事業本部)

中島 一格(日本赤十字社血液事業本部)

シンポジウム(2)HEV NATスクリーニングの現状と効果(共催:グリフォルス)

座長: 飯田 俊二(日本赤十字社血液事業本部)
石丸 健(日本赤十字社血液事業本部)

シンポジウム(3)Donor Health Care—Better Donor Serviceを目指して—

座長: 山本 哲(北海道赤十字血液センター)
石丸 文彦(東京都赤十字血液センター)

シンポジウム(4)血液事業の広域事業運営体制10年を振り返って—今後へ活かす知恵—

座長: 中西 英夫(日本赤十字社血液事業本部)
佐竹 正博(日本赤十字社血液事業本部)

シンポジウム(5)【北海道輸血シンポジウム合同企画】新しい血液製剤のニーズと開発

座長: 宮田 茂樹(日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)
木村 貴文(日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

シンポジウム(6)献血者確保策を探る

座長: 豊田 九朗(日本赤十字社血液事業本部)
松田 由浩(日本赤十字社血液事業本部)

シンポジウム(7)血液事業におけるデジタル化への変革

座長: 前野 節夫(日本赤十字社血液事業本部)
秋野 光明(日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

シンポジウム(8)血液型に関する最新情報(仮)(共催:ベックマン・コールター)

座長: 谷 慶彦(大阪府赤十字血液センター)
宮崎 孔(日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

(4)ワークショップ【ライブのみ ハイブリッド開催(現地+オンライン)】

ワークショップ(1)輸血及び血液製剤の情報に関するハブとしての医薬情報担当者
座長: 牧野 茂義(虎の門病院)
生田 克哉(北海道赤十字血液センター)

ワークショップ(2)事務部門の変革に向けて

座長: 津野 寛和(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)
会川 勝彦(日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

ワークショップ(3)品質保証 一つ上のGMPを目指して

座長: 圓藤ルリ子(日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター)
宮作 麻子(日本赤十字社血液事業本部)

ワークショップ(4)今後の供給体制について

座長：面川 進(秋田県赤十字血液センター)
保坂 勇一(日本赤十字社血液事業本部)

ワークショップ(5)クリニカルパス～対応の標準化と効率化～

座長：川口 泉(日本赤十字社血液事業本部)
荒木あゆみ(北海道赤十字血液センター)

ワークショップ(6)改善活動をさらに推進するために：改善活動血液事業本部長賞受賞後の進展と課題

座長：中川 國利(日本赤十字社東北ブロック血液センター)
瀧原 義宏(日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

ワークショップ(7)臍帯血移植2万症例突破 さらなる事業展開へ

座長：高梨美乃子(日本赤十字社血液事業本部)
室井 一男(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

ワークショップ(8)製造部門の生産統制に向けた取り組み

座長：安村 敏(日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター)
川島 航(日本赤十字社血液事業本部)

(5)教育講演【すべてオンデマンド配信(会期終了後も配信)】

教育講演(1)医療者のためのデータ解析入門 Excelの裏技(Part 1)
演者：田久 浩志(国士館大学)

教育講演(2)医療者のためのデータ解析入門 Excelの裏技(Part 2)
演者：田久 浩志(国士館大学)

教育講演(3)医療者のためのデータ解析入門 初学者のための統計解析(Part 1)
演者：田久 浩志(国士館大学)

教育講演(4)医療者のためのデータ解析入門 初学者のための統計解析(Part 2)
演者：田久 浩志(国士館大学)

教育講演(5)在宅輸血の現状と課題

演者：宮下 直洋(HOME CARE CLINIC N-CONCEPT)

教育講演(6)貧血—基礎から最近の話題まで—

演者：生田 克哉(北海道赤十字血液センター)

教育講演(7)免疫グロブリン製剤の効能・適応疾患

演者：佐藤 一也(旭川厚生病院)

教育講演(8)血小板減少の臨床的意義

演者：羽藤 高明(愛媛県赤十字血液センター)

教育講演(9)赤血球輸血の臨床 血液センター職員のためのガイドラインの解説

演者：米村 雄士(熊本県赤十字血液センター)

教育講演(10)【仮題】新鮮凍結血漿輸血の臨床 血液センター職員のためのガイドラインの

解説

演者：長谷川 雄一(茨城県立中央病院)

教育講演(11)【仮題】ヘモビジランス・トレーサビリティについて

演者：浜口 功(国立感染症研究所 安全性研究部)

教育講演(12)一緒にRPAロボを作ろう—あなたの業務、自動化しませんか—

演者：梶尾 大輔(UiPath株式会社)

教育講演(13)【仮題】AI-OCRを活用した業務のデジタル化、ペーパーレス化のポイント

教育講演(14)5分で改善!?全社統合情報システムで出来る「カンタン」「ベンリ」な業務改善

演者：鈴木 秀夫(日本赤十字社)

教育講演(15)放射線源の代替技術として求められるX線血液照射装置と海外状況

教育講演(16)輸血細菌感染症対策の現状と未来

演者：後藤 直子(日本赤十字社血液事業本部)

教育講演(17)【仮題】成分採血装置(トリマ)について(テルモBCT)

教育講演(18)【仮題】TACSIの構造と機能(テルモBCT)

教育講演(19)【仮題】感染管理(テルモBCT・テルモホスピタルカンパニー)

教育講演(20)【仮題】成分採血装置(CCS)について(ヘモネティクスジャパン)

教育講演(21)【仮題】新しいヘモグロビン分析装置の導入に際して(ジェイ・エム・エス/フレゼニウスカービジャパン)

教育講演(22)【仮題】自動血球数測定装置の使い方(シスマックス)

教育講演(23) 【仮題】献血事業における感染症抗原抗体検査(アボットジャパン)

演者：小島 牧子(血液事業本部中央血液研究所)

教育講演(24) 【仮題】血液暴露事故時の感染対策と関連検査(アボットジャパン)

演者：土田 貴彦(アボットジャパン)

教育講演(25) 【仮題】白血球除去フィルターの白血球除去機構と取扱(旭化成メディカル)

教育講演(26) 【仮題】未定(グリフォルス)

教育講演(27) 【仮題】安心、安全な製品を製造するために大切なこと(川澄化学工業株式会社)

5. 共催セミナー（ランチョン）【ライブのみ ハイブリッド開催(現地+オンライン)】

会期中のお昼の時間帯に、6つの共催セミナーを開催します。会場での参加はすべて事前予約制といたします。事前参加登録期間中にお申込みください。セミナー会場に入る際、事前に配付される共催セミナー券を提出し、お弁当をお受け取りください。

6. 一般演題

(1) 口演【ライブ ハイブリッド開催(現地+Web)】 ※現地会場での発表を予定しております。

(2) ポスター 【PDFによるデータ発表】 ※現地会場での発表はありません。

7. その他

詳細は、第45回日本血液事業学会総会ホームページ (<https://www.c-linkage.co.jp/sjbp45/>) にて順次情報を公開いたしますので、ご確認ください。

第45回日本血液事業学会Web交見会開催について

第45回日本血液事業学会総会
総会長 紀野修一

各位

会員交見会は全国各地から集まった血液事業関係者が意見を交換しあえる貴重な場です。しかしながら、新型コロナウイルス感染の収束が見えない中、多人数での会食を伴う会合を行うことは感染機会を拡大するため、慎まなければなりません。

そのような状況下にあっても全国の皆さんが集まって、様々なことについて話し合う機会を作りたいと考え、Web交見会を開催することになりました。

Web交見会では、検査部門、製剤・品質保証部門、事務部門、採血部門、学術情報・供給部門、献血推進部門の6つの部門別に、現地会場と全国各地の会員を結んだ話し合いの場を提供します。

総合テーマは「ニューノーマルにおいて血液事業はどう変わる」とし、現地会場の各部門担当の司会者が提示する部門別の課題について、全国の皆さんとディスカッションします。

コロナの状況にもよりますが、現地会場ではアルコールの提供はできないと思います。Web参加の場合は、来札されたさんはホテルの自室から、また現地参加が適わなかったさんは自宅から、ビールやワインを片手に気楽に参加することができます。

スケジュールは以下のとおりです。多くの皆様の参加をお待ちしています。

11月9日(火) 19時10分から約1時間 (予定)

第1会場	検査部門
第2会場	事務部門
第3会場	製剤・品質保証部門

11月10日(水) 19時20分から約1時間 (予定)

第1会場	採血部門
第2会場	学術情報・供給部門
第3会場	献血推進部門

Web交見会参加費は無料です。なお、Web参加には学会参加登録が必要です。

Zoomを用いて開催します。PC、タブレット、スマートフォンから参加できます。

現地会場では個包装のお菓子と飲み物を用意する予定です。

